

2022年10月23日(日)
— 大阪公立大学 — 中学生対象
5つの講座に中学生54名が参加しました

プログラム

- 13:30 開会式
講演 理系女子大学院生チームIRIS(アイリス)
本田 このみ「わたしの進路選択」
大平 有里子「理系に進む ということ」
グループ写真撮影
- 14:00 実験、実習
＜付き添いの方＞ 教員・IRISとの懇談会
- 17:00 実験終了、解散

大阪公立大学では、中百舌鳥キャンパスで5つのテーマの実験実習を行い、中学生54名が参加しました。開会式では女子大学院生IRISの講演を聴き、その後、各実験室に分けられました。また保護者等41名が別室で開会式を聴講し、教員やIRISとの懇談会に38名が参加しました。

C-6 実践！PCR：遺伝子で身元をつきとめる
＜理学研究科 恩田 真紀＞

PCR法によるDNA鑑定を実践し、ある食品の身元を突き止め、PCRの原理や応用、新型コロナウイルスの検査方法についても勉強しました。



C-7 顕微鏡で覗く、小さな生き物の世界
＜農学研究科 中澤 昌美＞

事前採取した身近な環境水を顕微鏡で観察し、どんなプランクトンが生息しているのか、水の中に広がる世界について一緒に考えました。



C-8 身の回りのもので電気をつくろう！
＜理学研究科 小菅 厚子＞

いろいろな方法で電気をつくらだすクリーンな発電方式について学び、さらに太陽電池をつくり、電気をとりだす実験をしました。



C-9 人工イクラをつくろう！
＜工学研究科 児島 千恵＞

海藻のヌメリ成分（高分子）を使って、人工イクラ作りを体験しました。異なる条件で人工イクラを作ることによってイクラのカプセルについて学びました。



C-10 操縦しないでヘリコプタを飛ばすには
＜工学研究科 金田 さやか＞

モータ作りを通して、プロペラ（ロータ）をモータで回転させて推力を得るドローンの飛行制御の仕組みや、ものを動かす楽しさを学びました。



参加者の感想

- ・初めて使う実験器具がたくさんあってとても興味深かったです。
- ・顕微鏡を一から組み立てたことがなかったので、思ったより大変でしたが、良い経験になりました。
- ・あっという間に終わってしまったように感じるほど楽しくて良い一日になりました。
- ・今回参加して、理系の楽しさがわかりました。
- ・こういう機会があればまたぜひ参加したいです。
- ・同伴者向けに懇談会を開催してくれてよかったです。
- ・開会式の女子学生の話がとても参考になりました。

関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で17回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・奈良女子大学・大阪公立大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、NPOと連携して開催しています。